

## 要請および質問書

2022年8月12日

〇〇小学校 校長 ◎◎◎様

京都市南区久世上久世町 161  
生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ  
代表者 山路 容子

### 子どもたちの食の安全を守るため、ゲノム編集トマト苗を受け取らないでください。

日本政府は2019年より、ゲノム編集技術を使って作られた食品のうち別の生物の遺伝子が挿入されていないものについては、何の規制もなく生産・流通することを認め、開発企業に対しては自主的な「届出」を求めるにとどまっています。2019年10月から届出の受付を開始し、2020年12月、筑波大学発のベンチャー企業サナテックシード(株)の GABA 高蓄積(通常約5倍)トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の届出が政府に受理されました。GABA(γアミノ酪酸)は、血圧抑制効果のあると言われるアミノ酸です。このトマトは、GABA 合成酵素(タンパク質)の自己制御のはたらきをゲノム編集技術を使って破壊し、常時活性化することによって GABA 増量しています。2021年春には、市民4,000人に苗が無償配布されました。

このトマトは、別の生物から遺伝子を組み込まないことから従来の品種改良と変わらないとされており、表示義務もありません。しかし、遺伝子の特定の場所を切断するゲノム編集で作出されており、遺伝子を人為的に操作すること自体に疑問がぬぐえません。食品同様、タネや苗にも表示義務がないため、家庭菜園などで知らない間にゲノム編集されたものを使用する可能性があり、食品流通のすべての過程で遺伝子操作の有無を判別することは難しくなっています。

生活クラブ生協では、多角的かつ長期的なリスクに関する情報が十分に公開されることなく、ゲノム編集食品の経済効果だけを重視した商業化と、それを後押しする行政対応が進められていることに危機感を持っています。

パイオニアエコサイエンス(株)は、ゲノム編集トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の苗を2023年に小学校へ配布する計画を発表しています。

ゲノム編集作物を栽培することで、周辺で交雑が進み、環境に影響を与えかねません。また、安全性が確認されていない食品を、未来をつくる子どもたちに食べさせることは許されないと考え、生活クラブでは、地域の小学校に対して、ゲノム編集苗を受け取らないように要請します。

#### ◆要請事項

1. 小学校へのゲノム編集トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の苗無償配布に反対し、受け取らないでください。

以上

## <回答書>

恐れ入りますが、貴校の対応をお聞かせいただければ幸いです。

私たちの要望の趣旨をご理解いただき、ゲノム編集生物の種苗等を、開発・販売企業等から受け取らないでいただけますでしょうか。

学校名： \_\_\_\_\_

ご担当部署・ご担当者： \_\_\_\_\_

同連絡先： \_\_\_\_\_

ゲノム編集苗を、

- 受け取らない
- 受け取る
- その他

(いずれの場合も、その選択の理由やコメントをお聞かせ下さいますか)

---

---

---

---

※回答結果は生活クラブ WEB サイトにも公開いたします。

学校名の公開を希望しない場合は、下記にチェックしてください。

- 学校名の公開を希望しない。

**回答期限:2022年9月16日(金)**

回答書はファックスまたはメールで生活クラブ京都エル・コープ事務局までお送りください。

FAX : 075-934-7377

メール : yuko.okuda@l-coop.com

# 要請および質問書

2022年8月22日

(自治体首長名) 様  
(自治体教育長) 様

京都市南区久世上久世町 161  
生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ  
代表者 理事長 山路 容子

**子どもたちの食の安全を守るため、貴自治体は、小学校にてゲノム編集トマト苗を受け取らないでください。**

日本政府は2019年より、ゲノム編集技術を使って作られた食品のうち別の生物の遺伝子が挿入されていないものについては、何の規制もなく生産・流通することを認め、開発企業に対しては自主的な「届出」を求めるにとどまっています。2019年10月から届出の受付を開始し、2020年12月、筑波大学発のベンチャー企業サナテックシード(株)の GABA 高蓄積(通常の約5倍)トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の届出が政府に受理されました。GABA(γアミノ酪酸)は、血圧抑制効果のあると言われるアミノ酸です。このトマトは、GABA 合成酵素(タンパク質)の自己制御のはたらきをゲノム編集技術を使って破壊し、常時活性化することによってGABA増量しています。2021年春には、市民4,000人に苗が無償配布されました。

このトマトは、別の生物から遺伝子を組み込まないことから従来の品種改良と変わらないとされており、表示義務もありません。しかし、遺伝子の特定の場所を切断するゲノム編集で作出されており、遺伝子を人為的に操作すること自体に疑問がぬぐえません。食品同様、タネや苗にも表示義務がないため、家庭菜園などで知らない間にゲノム編集されたものを使用する可能性があり、食品流通のすべての過程で遺伝子操作の有無を判別することは難しくなっています。

生活クラブ生協では、多角的かつ長期的なリスクに関する情報が十分に公開されることなく、ゲノム編集食品の経済効果だけを重視した商業化と、それを後押しする行政対応が進められていることに危機感を持っています。

パイオニアエコサイエンス(株)は、ゲノム編集トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の苗を2023年に小学校へ配布する計画を発表しています。

ゲノム編集作物を栽培することで、周辺で交雑が進み、環境に影響を与えかねません。また、安全性が確認されていない食品を、未来をつくる子どもたちに食べさせることは許されないと考え、生活クラブでは、各自治体の教育委員会に対して、ゲノム編集苗を受け取らないように要請します。

## ◆要請事項

1. 小学校へのゲノム編集トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の苗無償配布に反対し、受け取らないでください。

以上

## <回答書>

恐れ入りますが、貴自治体の対応をお聞かせいただければ幸いです。

私たちの要望の趣旨をご理解いただき、ゲノム編集生物の種苗等を、開発・販売企業等から受け取らないでいただけますでしょうか。

自治体名: \_\_\_\_\_

ご担当部署・ご担当者: \_\_\_\_\_

同連絡先: \_\_\_\_\_

■ ゲノム編集苗を、

受け取らない

受け取る

その他

(いずれの場合も、その選択の理由やコメントをお聞かせ下さいますか)

---

---

---

---

※回答結果は生活クラブ WEB サイトにも公開いたします。

**回答期限:2022年9月16日(金)**

回答書はファックスまたはメールで生活クラブ京都エル・コープ事務局までお送りください。

FAX : 075-934-7377

メール :

2022年8月22日

様

京都市南区久世上久世町 161 番地  
生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ  
代表者 理事長 山路容子

## 福祉施設や教育施設において、ゲノム編集トマトの種苗を受け取らせない活動にご協力ください

パイオニアエコサイエンス社は、ゲノム編集トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の種苗を、福祉施設や教育施設へ無償配布する計画を発表しました。福祉施設への配布は 2022 年、教育施設は 2023 年に開始するとのことです。

このトマトは、別の生物から遺伝子を組み込まないことから従来の品種改良と変わらないとされており、表示義務也没有ありません。しかし、遺伝子の特定の場所を切断するゲノム編集で作出されており、遺伝子を人為的に操作すること自体に疑問がぬぐえません。目的としない箇所も切断してしまうオフターゲットも心配されています。

食品同様、タネや苗にも表示義務がないため、家庭菜園などで知らない間にゲノム編集されたものを使用する可能性もあります。

また、ゲノム編集が行われたことを確認するための抗生物質耐性遺伝子も含まれているため、抗生物質耐性菌が増える危険もあり、遺伝子組み換え食品と同等もしくは、それ以上の危険性を指摘する研究者もいます。

ゲノム編集技術の開放系(実験室外)への放出と食品応用には本来、厳格な検査と規制が必要だと思われます。にもかかわらず日本政府は、環境影響評価や食品としての安全性審査、表示も義務づけていません。一方で、特許は認められるので、遺伝子組み換えと同様に種苗等を独占する企業に莫大な利益をもたらします。

そして、一般圃場で栽培すれば、花粉などの飛散が起こり、農家の栽培種と交雑するなど、環境への深刻な影響も心配されています。トマト農家などへの風評被害も懸念されます。

何よりも、安全性が確認されていない食品を子どもたちに食べさせることは許されません。

安全性に強い疑念のあるゲノム編集トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の種苗が福祉施設や教育施設に無料配布される動きに関して直接お会いして 様のお考えをうかがう機会をいただきたく、ご連絡いたしました。

回答書にてご都合の良い日程をいくつかご教示いただければ幸いです。

以上

## <回答書>

恐れ入りますが、貴殿のお考えをお聞かせいただければ幸いです。

お名前: \_\_\_\_\_

連絡先: \_\_\_\_\_

### ■直接お考えをうかがえる機会について

- 機会を持てる ⇒ ご都合の良い日時・場所 ( )
- 機会を持ってない

※ 直接お考えをうかがえる機会をいただけない場合は、貴殿のお考えについて下記にご記入ください。

### ■ゲノム編集生物の種苗等を、開発・販売企業等から福祉施設や学校に配布される件について

ゲノム編集苗を、

- 受け取るべきではない
- 受け取っても問題ない
- わからない
- その他

(いずれの場合も、その選択の理由やコメントをお聞かせ下さい)

---

---

---

---

※回答結果は集計し、個人名は掲載せず生活クラブ京都のWEBサイトに公開いたします。

**回答期限:2023年 月 日( )**

回答書はファックスまたはメールで生活クラブ京都エル・コープ事務局までお送りください。

FAX : 075-934-7377

メール :